



R&D・物流センター(2024年9月開設)

- 本社所在地：群馬県邑楽郡千代田町
- 事業概要：化粧品・医薬部外品・生活用雑貨の受託製造、新商品の企画・研究開発
- 常時使用する従業員：454名
(2025年10月時点)
- 現在の売上高：86億円
(2025年10月期)
- 法人番号：7070001022600
- Web： <https://www.cosmenist.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
青木 信二

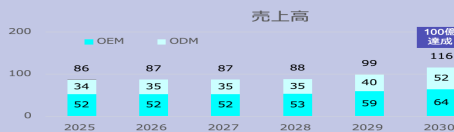
新たな可能性をカタチに

当社は2008年の創業以来、化粧品・医薬部外品のOEM/ODM受託製造を手がけ、「お客様の希望を叶えることが重要」という信念のもと、創業以来増収増益を継続し、売上高86億円超の企業へと成長してまいりました。「開発・製造の両軸でお客様のための工場を意識した投資を継続する」という経営方針のもと、明和工場新設・R&Dセンター開設など積極的な設備投資が一貫してこの成長を支えてきました。2030年に売上高100億円を達成し、地域雇用の拡大と持続的な賃上げを実現しながら、産業基盤を支える企業として社会に貢献していく所存です。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2030年の売上高達成に向けて、生産拠点を新設し、抜本的な生産能力の増強を図る。



課題

- ・既存2工場の稼働率は90%超で推移しており、増加する受注（顧客の海外ニーズ急増）に対応するための抜本的な生産能力の増強が急務。
- ・医薬部外品の処方開発依頼増加を契機として、OEMとのバランスを保ちながらODM比率を引き上げ、高付加価値化を図る。
- ・上記の課題に対応するため、開発スピードを向上させる専門人材の確保・定着が必要。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・第3工場を新設し、生産能力の抜本的増強とR&Dセンター機能を一体化した生産・開発体制を構築することで、機会損失を是正する。
- ・R&Dセンター機能を活用し、医薬部外品・フェムケア・オーラルケア等でODM比率を引き上げ、OEMとの両輪で高付加価値化を図る。
- ・全国平均（約5%）を上回る賃上げを継続的に実施することで、開発スピードを支える専門人材の獲得・定着を図る。
- ・最新自動化設備による抜本的な労働生産性の向上及びAI投資による開発スピードの向上を図る。

実施体制

- ・内部：社長直轄のもと、生産管理・R&D・営業・品質の各部門が連携し、生産性向上プロジェクトの推進、研究員の段階的増員、COSMOS・ISO22716認証の第3工場への横展開を一体的に推進する。
- ・外部：取引金融機関と連携し第3工場建設に向けた成長資金の調達を図るとともに、複数の設備メーカー・資材メーカーと連携し、効率的かつ環境に配慮した包装材料を用いた企画・開発を推進する。AI投資についても専門家と連携しスピーディな開発環境を構築する。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです